

公 共

問題1. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

㉑ 青年期における心の変化には、性のめざめとともに自己についての意識が強くなるいわゆる (㉒) のめざめがあらわれるといわれており、親や社会の価値観に否定的となる一方で、自分自身の判断で行動したいという ㉓ 欲求が強まる。

人間はすべての欲求を満たすことは不可能であることから、欲求の充足が妨げられることによる心の緊張状態である ㉔ 欲求不満や欲求間の対立が生じて、その選択が困難になる (㉕) とよばれる状態に陥る。

こういったとき、人は ㉖ 防衛機制とよばれる、無意識に自分自身の内部で心理的な解決を図ることがある。精神分析学者 (㉗) の精神分析理論で示されたこの仕組みは、自己を守る仕組みとして、失敗や挫折を乗り越えることを可能とするもので、人はその経験に学びながら精神的に成長していく。

問1. 空欄 (㉒) から (㉗) に入る語句を答えよ。

問2. 下線部㉑について、青年期のことを「第二の誕生」と述べたフランスの思想家はだれか答えよ。

問3. 下線部㉓について、アメリカの心理学者マズローが提唱した欲求の階層概念では、欲求は基礎的なものからより高次元なものまで5段階に分かれている。では、次のアからオの5つの欲求を、最も基礎的な欲求から正しい順番に並べよ。

- ア. 自己実現の欲求 イ. 安全の欲求 ウ. 所属と愛情の欲求
エ. 承認の欲求 オ. 生理的欲求

問4. 下線部㉔について、「欲求不満」のことを別の言い方で何というか、カタカナで答えよ。

問5. 下線部⑤について、防衛機制にはいくつかの種類が存在する。次の①から④の説明文は、防衛機制のどの働きを説明したものか、下記の語群から最も適切な語句を選び、記号で答えよ。ただし、各語句は1回しか使用できない。

- ①幼児期など発達の前段階に逆戻りする。
- ②もっともらしい理由や理屈をつけて正当化する。
- ③空想の世界などに逃げ込んで不安を解消する。
- ④他人の長所を自分のものとみなして満足する。

【語群】

ア. 逃避 イ. 合理化 ウ. 同一視 エ. 退行

問題2. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

日本の政治制度において、行政権は（ ① ）が担っており、行政の活動は広範囲に及んでいる。例えば、食の安全確保、農業経営の安定、農山漁村地域の活性化などは農林水産省が担当している。また、廃棄物対策、公害規制、野生動植物保護などは（ ② ）が担当している。こうした中で、専門的な知識をもった公務員が大きな役割を果たしている。公務員たちを組織する全体の仕組みを（ ③ ）という。④現代の国家では、国家の政治の中心に行政機関が位置している。

法律を具体的な場面に適用するための細かな基準は、（ ④ ）の手続きにより、行政政府による政令や（ ⑤ ）で定めることができる。中央省庁は関連業界に対して、事業の許認可権などを通じて、行政指導を行っている。そのため、公務員が官庁と関係の深い企業や⑥特殊法人などへの再就職する「天下り」につながるなどの問題があった。

このような課題への対応として、行政改革が行われた。許認可権や行政指導などの手続きを定めた行政手続法、⑦行政文書の開示を請求する権利を定めた法律により行政の活動に関する透明性が高まった。また、⑧民間の自由な経済活動を推進するために、政府が定めている規制を廃止したり、緩めたりした。

問1. 空欄（ ① ）から（ ⑤ ）に入る最も適切な語句を、以下の語群から選び、記号で答えよ。ただし、各語句は1回しか使用できない。

【語群】

- a. 代表民主制 b. 裁判所 c. 省令 d. 委任立法 e. 官僚制
f. 内閣 g. 条例 h. 文部科学省 i. 地方分権 j. 環境省

問2. 下線部④について、こうした国家を何というか答えよ。

問3. 下線部⑥について、「特殊法人」とはどのような法人かを説明せよ。

問4. 下線部⑦について、この法律の名称を答えよ。

問5. 下線部⑧について、こうしたことを何というか、漢字4文字で答えよ。

問題3. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

資本主義経済下の市場においては、㉑売り手（供給）と買い手（需要）の自由な意思で取り引きが行われ、財やサービスの価格と生産量が決定される。この価格は実際には変動するが、やがて需要と供給が一致する価格が見出され、一致した価格のことを（ ① ）価格という。このように㉒市場は価格の変化により、需要と供給が調節される性質を有しており、このことによって過不足がない効率的な市場が形成される。

しかし、㉓カルテルといった企業の結合が発生すると、市場の機能が歪められ、適正な競争が起こらなくなる。こうした行為は、競争を排除する行為として、独占禁止法によって禁止されており、（ ② ）が監視している。

少数の企業が市場を占有する（ ③ ）市場においては、カルテルではないものの、優位にある企業が（ ④ ）となって他社もそれに追随する場合がある。この場合、広告や宣伝などで製品の差別化を図る（ ⑤ ）が強まるが、近年では技術革新によって激しい競争となることも多い。

市場が適正に機能するには、製品の価格や品質に関する情報を、売り手も買い手も偏りなくもつことが必要である。しかし現実には、㉔売り手と買い手で保有する情報に差があることがあり、市場の失敗が発生する一因となる。

問1. 空欄（ ① ）から（ ⑤ ）に入る最も適切な語句を、以下の語群から選び、記号で答えよ。ただし、各語句は1回しか使用できない。

【語群】

- | | | | |
|------------|----------|---------------|----------|
| a. 平衡 | b. 公安委員会 | c. プライスリーダー | d. 価格競争 |
| e. 均衡 | f. 寡占 | g. プロジェクトリーダー | |
| h. 公正取引委員会 | i. 独占 | j. 公証人役場 | k. 非価格競争 |

問2. 下線部㉑について、この原則のことを何というか答えよ。

問3. 下線部㉒について、この性質を何というか答えよ。

問4. 下線部㉓について、「カルテル」とはどのようなことかを説明せよ。

問5. 下線部㉔について、このことを何というか答えよ。

問題4. 次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

戦前においては、世界恐慌後、資本主義列強による（ ① ）が進み、このことが一因となって第二次世界大戦が起きた。この反省から、㉠1944年に自由貿易を基本とした国際経済秩序の形成を目指した協定が締結された。この協定に基づいて、国際通貨基金（IMF）や国際復興開発銀行（ ② ）が設立された。さらに、1947年には、関税と貿易に関する一般協定（GATT）が締結された。GATTは、自由・㉢無差別・多角主義を原則としている。

戦後の国際経済の枠組みの下で、国際通貨の安定のために、当初、固定相場制が導入され、ドルを（ ③ ）とし、各国通貨とドルとの交換比率が固定された。しかし、1960年代にはドルに対する信頼が揺らぎはじめた。㉣1971年8月には、アメリカがドルと金の交換を停止した。また、同年12月には固定相場制を維持するために、ドルを切り下げる協定が締結された。この協定を、（ ④ ）という。そして1973年には、主要国通貨は変動相場制に移行した。

GATTの交渉は、第7回の東京ラウンドまでは、工業品の関税引き下げが中心であった。しかし、1986年に開始された（ ⑤ ）では、新たにサービス貿易、知的所有権、農産物の貿易自由化などが議題となった。GATTは、1995年に国際機関として世界貿易機関（WTO）に移行することで、発展的に解消した。2001年にはドーハ・ラウンドが始まったが、利害が対立する加盟国間の交渉が停滞している。㉤近年では二国間や複数国間の交渉が増えている。

問1. 空欄（ ① ）から（ ⑤ ）に入る最も適切な語句を、以下の語群から選び、記号で答えよ。ただし、各語句は1回しか使用できない。

【語群】

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| a. 貿易自由化 | b. UNCTAD | c. 基軸通貨 |
| d. スミソニアン協定 | e. ジュネーブ・ラウンド | f. ブロック経済化 |
| g. 為替相場 | h. 環太平洋経済連携協定 | i. ウルグアイ・ラウンド |
| j. IBRD | | |

問2. 下線部㉠について、この協定を何というか答えよ。

問3. 下線部㉢について、GATTの原則における「無差別」とはどのようなことかを説明せよ。

問4. 下線部㉣について、このことを何というか答えよ。

問5. 下線部㉤について、関税などの貿易障壁撤廃に加えて、知的財産の保護や投資のルール整備なども含めた協定を何というか、漢字で答えよ。